



本校ホームページの
QRコード

学校長 小泉 貴寛

当初11月1日（土）に開催予定であった文化祭ですが、予期せぬ感染症の蔓延により2回も延期せざるを得ず、11月11日（火）にようやく実施することができました。内容を大幅に縮小しての文化祭でしたが、延期の甲斐あり、ほとんどの生徒が参加する事ができました。急な平日開催への変更にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、深く感謝申し上げます。それにしても、今年のインフルエンザの強い感染力には驚愕しました。これを乗り越えた生徒達は、きっと強い免疫力を身に付けたと思いますが、今後も油断せず感染症対策に取り組んで参ります。

ところで、今年も残すところ1ヶ月となりました。例年師走が近づくと、新語・流行語大賞や今年の10大ニュースなど、1年を振り返る出来事が話題となります。学校でも、生徒への教育的な働きかけとして、今年1年をふり返り新年の抱負を立てさせています。このような機会に振り返りをする事は、気持ちを切り替え、新たな志を立てるために、とても有効です。年末や年度末、夏休み前などで自らの足跡をふり返り、成果と課題を客観的に認知させることで、次へのモチベーションを高めてくれることを期待しています。ただし、必ずしも成果を見いだせる生徒ばかりではありません。中にはマイナス面だけに目が向き、自分が成し遂げた成果や成長を見逃してしまう生徒もいます。謙虚であると同時に、ネガティブな思考で物事を見てしまうのです。これは“自尊感情”が低いことが1つの要因として考えられます。

“自尊感情”を高めるには、大人が上手に「褒める」ことが効果的です。子どもを「褒める」とき、一般的には大人の基準や水準で「褒める」ことが多くなりがちです。しかし、子どもは子どもの基準や水準で「褒められたい」と思っています。能力や感性が異なる一人一人が、こだわりをもって努力したり、工夫したりしたことを「褒められ、認められたい」と願っているのです。教師になりたての頃には、ついテストの点数や大会の勝敗など、目先の結果だけで褒めてしまうことがありましたが、これではNGです。例えば大人の基準に達していなくても、個々の努力や頑張りを見逃さず、適時適切に「褒められる」大人でありたいと、常々考えています。そう言えば以前、些細なことで声をかけた生徒から「先生いいとこ見てね。」と、ニコニコしながら返されたことがありました。そのときの私の言葉は、生徒に「褒められた」→「認められた」と感じさせることができていたのかもしれない。

学校は同級生を中心に先輩や後輩、教職員など様々な人と関わり、影響を及ぼし合う組織です。その中で互いを認め合い、励まし合う様々なやり取りを繰り返しながら「人と関わりたい」という気持ちを高め育みます。それはやがて、「社会性の基礎」を形作っていくものと思われます。生徒一人一人が、自分から働きかけができた、誰かの役に立つことができた、という集団の一員としての自信や誇りが獲得できるよう、これからも努めていく所存です。

【参考 生徒指導リーフ No18「自尊感情？それとも、自己有用感？」（H27 文科省 国立教育政策研究所）】

第50回文化祭

11月11日、「創れ 私たちの歌声 ～想いをカタチに～」のスローガンの下、各学級や文化部の壁画を展示した体育館で第50回文化祭を開催しました。感染症拡大防止のために期日を延期した上、内容を縮小しての開催でしたが、大勢の保護者の皆様が見守る中、生徒が各学級や縦割りによる合唱や合奏を発表しました。ご参観及びご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。

(主な入賞結果)

最優秀賞	白団
音楽会代表クラス	3年A組(秩父地区音楽会出場)
クラスポスター賞	3年A組
最優秀指揮者賞	(3年)
最優秀伴奏者賞	(3年)
スローガン賞	(2年)

[実行委員長・ (3年)さんの感想]

各学年が合唱に対して本気で取り組み、クオリティーの高い文化祭になりました。1, 2年生の各合唱から目的に向かう意志、工夫や努力を感じました。3年生は合唱の完成へ向けた想いが詰まった歌声を届けられたと思います。私が大切にしている『過程』をカタチにできたと実感しました。一人ひとりが学んだことや努力したことは、これからにつながる思い出になっていると思います。



学校評価に関わるアンケート集計結果(裏面参照)

11月中旬、本校を組織的・継続的に改善していくため、生徒及び保護者の皆様に対象として学校評価に関わるアンケートをオンラインで実施しました。回答にご協力頂きありがとうございました。

生徒の回答では、『交通ルールを守って登下校している』『集会で静かに話をしっかり聞いている』の平均値が高く、規範意識の高い生徒が多くいました。一方、『授業で自分の考えを発表している』『意欲を持って授業に取り組み、学び合い高めあっている』の平均値が低く、学習に関する課題を再認識いたしました。次年度も引き続き、校内研修テーマに「学力向上」を据えて取り組んで参ります。

保護者の回答では、『保護者の相談や問い合わせなど、丁寧に対応している』『各種たよりやホームページ等で情報を発信し、学校の状況がわかるように努めている』の平均値が高く、保護者対応を高く評価して頂いた家庭が多くありました。一方、『家庭内で自学を促し、計画的に学習している』『家庭内での役割分担など家の仕事を進んで手伝っている』の平均値が低かったので、将来の生活や進学・就職を見据えて、ご家庭内でも生活や学習について話し合えるよう啓発に努めて参ります。

意見や要望では、下校に関わるものが保護者から複数寄せられました。来年度に向けて、安全・安心な下校に向けて更なる見直しを検討していきます。今後とも生徒や保護者の皆様と連携して、『「夢 汗 絆」笑顔と感動に輝く』学校づくりに努めて参りますので、ご協力お願いいたします。

12月の行事予定

1日(月) 第Ⅲ期時間割開始 全校集会
 2日(火) スクールカウンセラー勤務日
 3日(水) **秩父夜祭(伝統文化に親しむ日)**
 4日(木) ふれあいデー 給食なし
 5日(金) 伝統芸能発表会
 8日(月) 生徒集会(学級) 人権週間(12/12まで)
 9日(火) 北部地区道徳教育研究協議会
 11日(木) 秩父農工科学高校出前授業(2年) 生徒委員会
 16日(火) ふれあい体験学習(3年) スクールカウンセラー勤務日
 18日(木) アウトリーチプログラム
 22日(月) 期末事務処理期間(12/23まで) 大掃除・ワックスがけ
 23日(火) 給食なし 清掃なし 部活動なし
 24日(水) 2学期終業式 給食なし 部活動なし 3年記録通知書配付
 25日(木) **冬季休業日(1/7まで)** 荒中ゼミ(3年、12/26まで) 3年調査書訂正(午前中)
29日(月) 閉庁日(1/3まで)

1月5日(月) 停電(13:15~15:15)
 ※上記の時間中、電話・FAX等が不通となります。
 1月8日(木) 3学期始業式 給食なし



保護者の皆様へのお知らせ及びお願い

(1)本校職員 教諭(1年A組担任、理科及びソフトテニス部担当)が12/1から1/4まで育児休業を取得します。次の職員が代行しますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

1年A組担任

② 理科担当

ソフトテニス部 主担当

・副担当

(2)お子様へ配付されている熊鈴やホイッスルを必ず身に付けるようご家庭でもご指導ください。

